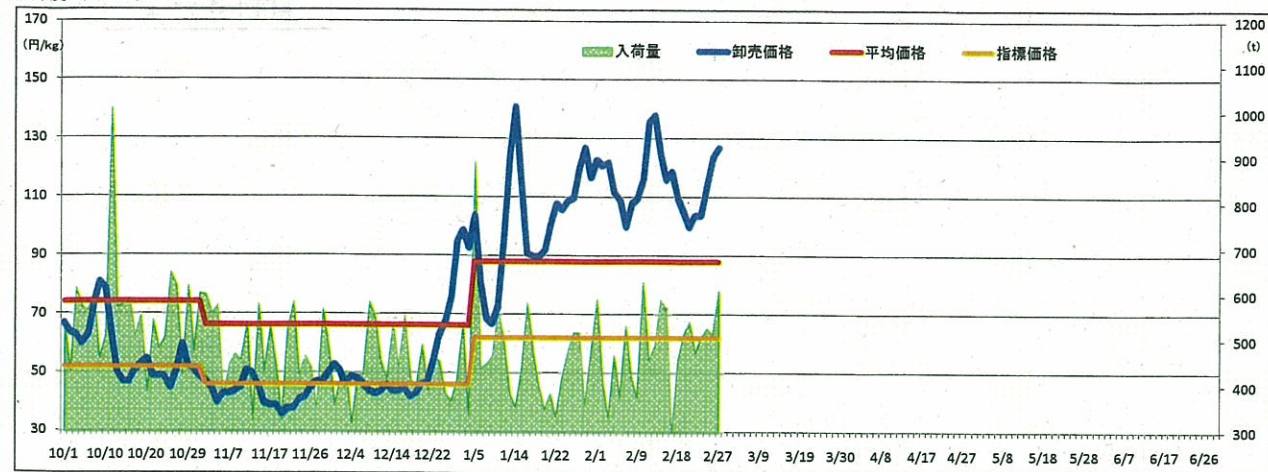


春キャベツ(4～6 月)の需給・価格の見通し

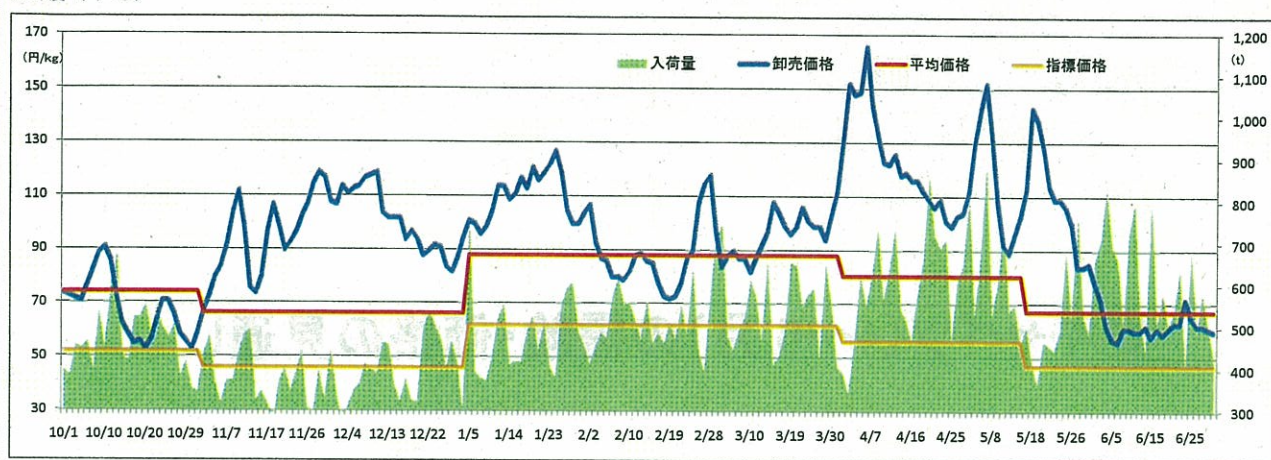
1. これまでの入荷量と価格の推移

①東京都中央卸売市場

(21年度・キャベツ)

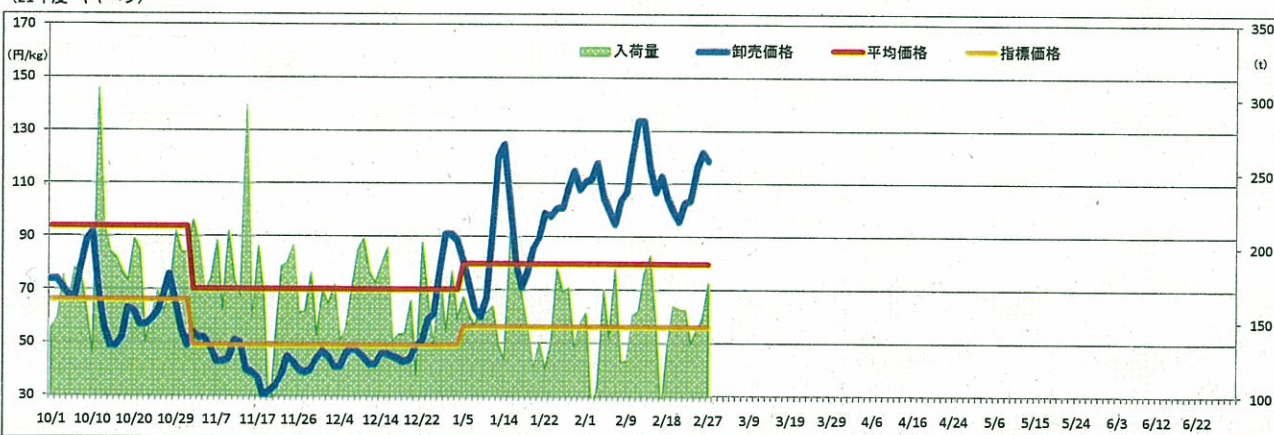


(20年度・キャベツ)

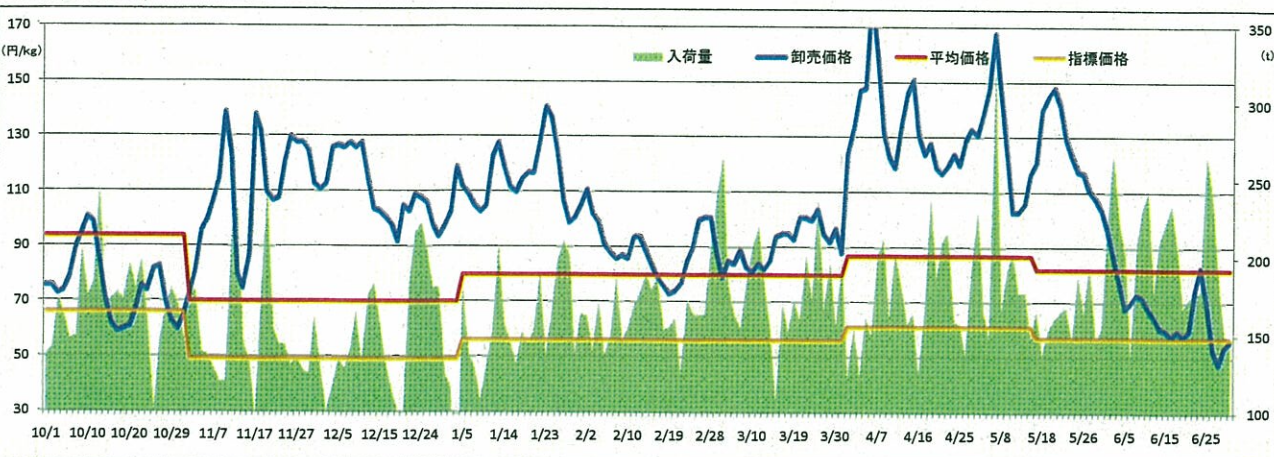


②大阪市中心卸売市場

(21年度・キャベツ)



(20年度・キャベツ)



2. 生産出荷状況をめぐる状況

(1) 生産（生育）・出荷状況

資料3-7のとおり

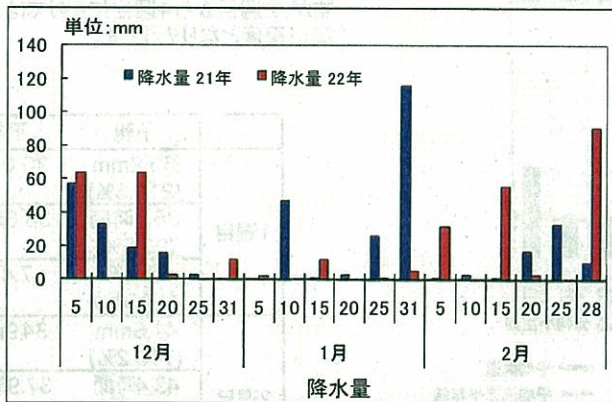
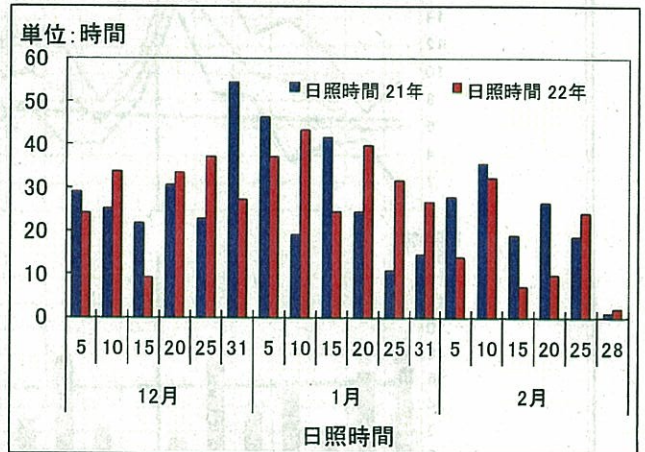
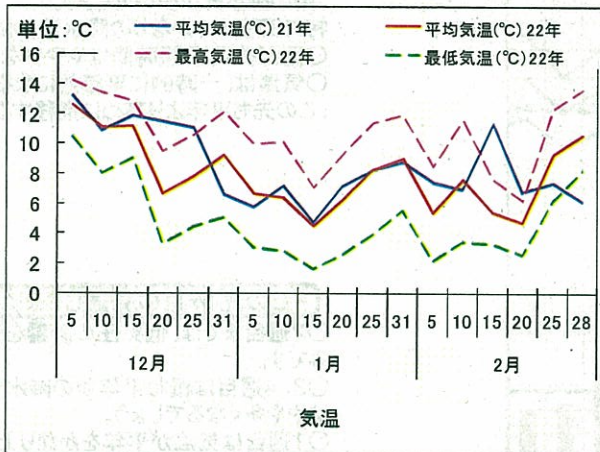
(2) 天候

これまでの気象の推移（千葉県 銚子）

気温は、12月以降前年を下回って推移しており、特に12月中旬及び2月上中旬は大きく下回ったが、2月下旬は前年を大きく上回って推移している。

日照時間は、前年に比べて12月～1月は108%であり、2月は70%と急激に減少したが、12月～2月計は98%となった。

降水量は、前年に比べて1月が10%と極めて少なかったため、12月～2月計では89%にとどまっている。



資料：農畜産業振興機構「ベジ探」

原資料：気象庁「AMeDAS」

②この先の気象状況

- ・銚子
- ・三浦
- ・伊良湖
- ・豊橋

【この先1ヶ月の気象状況】

期間:2月27日(土)~3月26日(金)

地点:銚子

作成日:2010年2月26日

本年(3月~5月)の気象傾向

3月は周期変化する天候で、低気圧が本州南岸を頻繁に通過する見込みです。このため、東日本の太平洋側や西日本では、平年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。4月も引き続き周期変化しますが、北日本や北陸では平年に比べて晴れる日が多くなりそうです。一方、東日本の太平洋側から西日本にかけては低気圧や前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなるでしょう。また、北日本では寒気の影響を受けて、気温の低くなる時期がある見込みです。5月に入ると晴れる日が多くなりますが、北日本では引き続き、寒気の影響を受ける日があるでしょう。

直近1ヶ月の経過

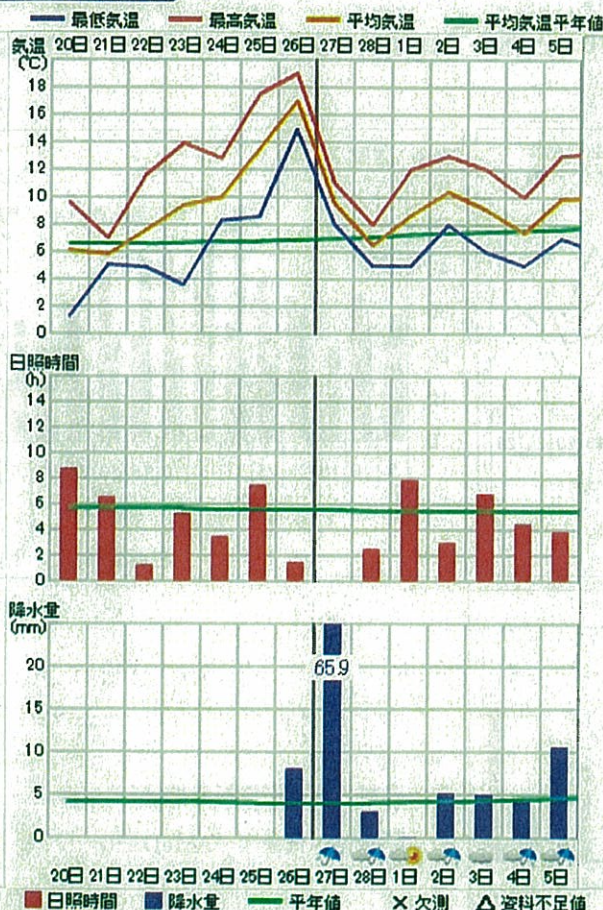
○高気圧に覆われて、この一週間はまとまった雨が降っていないが、2月はこれまでに1、11、15日にそれぞれ21ミリ、13.5ミリ、39ミリのまとまった雨が降ったため、一ヶ月の降水量は概ね平年並。

○気温はこれまで寒暖の差が大きかった。22日以降は、徐々に気温が上がり、関東で春一番が吹いた25日の最高気温は、17.5℃まで上がった。一ヶ月の平均気温は概ね平年並。

○日照時間も徐々に増えている。直近5日間の日照時間は平年の9割程度まで回復。一ヶ月ではまだ6割程度。

直近2週の詳細予報

※2週目の日別予報は、週の天気傾向から算出した予測値の1つであり、1週目の日別予報に比べて、前後のずれやブレが大きくなっています。週の傾向として幅を持ってとらえてご利用ください。



この先2週間の見通し

○1、2週目ともに、低気圧が次々に通過するため、雨の降る日が多いでしょう。

特に27日は、かなりの降水量となりそうです。

○雨が多く、日照時間はやや少ないでしょう。

○気温は、一時的に平年並になる日もありますが、この先も平年より高めに推移する見込みです。

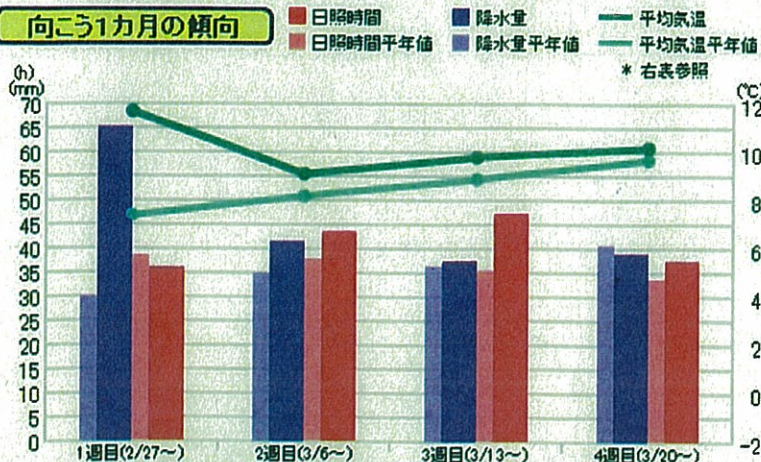
この先1ヶ月の見通し

○2週目までは、低気圧の影響を受けやすい見込みです。

○3、4週目は概ね平年並の降水量で、日照時間はやや多くなるでしょう。

○1週目は気温が平年をかなり上回る見込みですが、2週目から4週目にかけては、平年よりやや高い程度となりそうです。

向こう1カ月の傾向



	予報	平年
1週目	65.2mm (217.3%)	30.0mm
	36.1時間 (93.5%)	38.6時間
	11.7℃ (+4.3℃)	7.4℃
2週目	41.6mm (119.2%)	34.9mm
	43.4時間 (114.5%)	37.9時間
	9.1℃ (+0.9℃)	8.2℃
3週目	37.5mm (102.7%)	36.5mm
	47.1時間 (132.7%)	35.5時間
	9.8℃ (+0.9℃)	8.9℃
4週目	39.0mm (95.6%)	40.8mm
	37.4時間 (111.3%)	33.6時間
	10.2℃ (+0.5℃)	9.7℃

【この先1ヶ月の気象状況】

期間:2月27日(土)~3月26日(金)

地点:三浦

作成日:2010年2月26日

本年(3月~5月)の気象傾向

3月は周期変化する天候で、低気圧が本州南岸を頻繁に通過する見込みです。このため、東日本の太平洋側や西日本では、平年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。4月も引き続き周期変化しますが、北日本や北陸では平年に比べて晴れる日が多くなりそうです。一方、東日本の太平洋側から西日本にかけては低気圧や前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなるでしょう。また、北日本では寒気の影響を受けて、気温の低くなる時期がある見込みです。5月に入ると晴れる日が多くなりますが、北日本では引き続き、寒気の影響を受ける日があるでしょう。

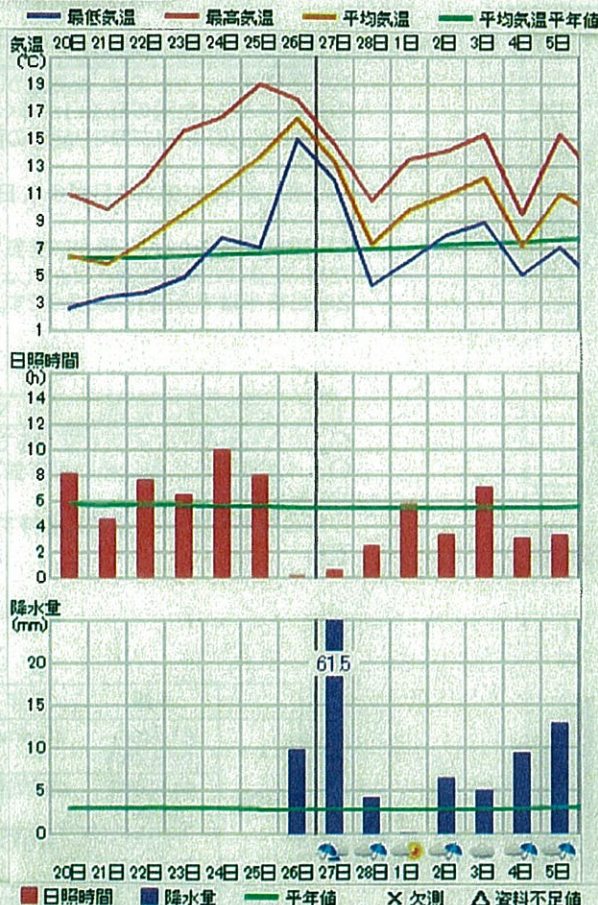
直近1ヶ月の経過

○19日以降、1ミリ以上の雨が降っていない。ただ、2月は低気圧の影響で1、11、15日に10ミリから20ミリの雨が降っている。このため、一か月の降水量は平年比93%で概ね平年並。

○22日以降は、気温がかなり高めに推移した。春一番が吹いた25日の最高気温は19℃まで上がった。一か月の平均気温は平年の+0.7℃と概ね平年並。

○この一週間は高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、日照時間は増えている。ただし、一か月の日照時間は平年の8割程度。

直近2週の詳細予報



※2週目の日別予報は、週の天気傾向から算出した予測値の1つであり、1週目の日別予報に比べて、前後のずれやブレが大きくなっています。週の傾向として幅を持ってとらえてご利用ください。

この先2週間の見通し

○2週目前半まで、低気圧の影響を受けて、雨の降る日が多く、降水量が平年より多くなるでしょう。

特に27日は1日の雨量が60ミリを超えるまとまった雨になりそうです。

2週目後半は晴れる日が増えて、日照時間が増える見込みです。

○1週目は、気温の変化が大きいものの、平均すると平年よりも高めとなりそうです。

この先1ヶ月の見通し

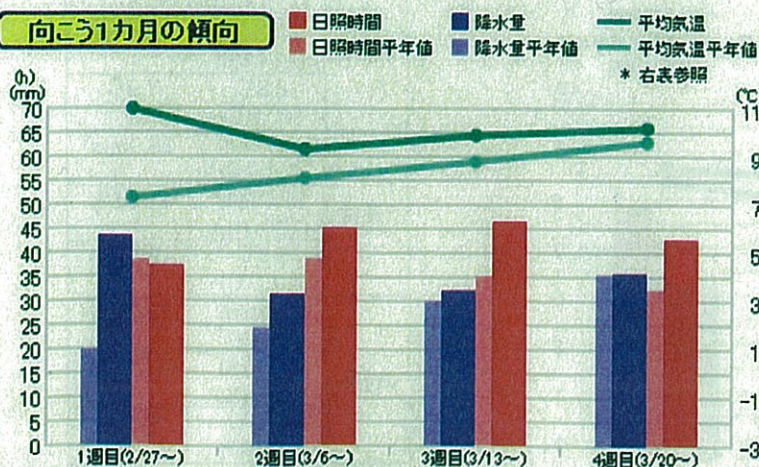
○周期的に天気が変わる見込み。

○3、4週目の降水量は概ね平年並。

日照時間は平年よりやや多いでしょう。

○気温はやや高めに推移しそうです。

向こう1カ月の傾向



	予報	平年
1週目	43.5mm (218.6%)	19.9mm
	37.3時間 (96.9%)	38.5時間
	11.0℃ (+3.7℃)	7.3℃
2週目	31.4mm (128.2%)	24.5mm
	45.1時間 (116.2%)	38.8時間
	9.3℃ (+1.2℃)	8.1℃
3週目	32.3mm (107.3%)	30.1mm
	46.4時間 (131.8%)	35.2時間
	9.9℃ (+1.1℃)	8.8℃
4週目	35.8mm (100.8%)	35.5mm
	42.7時間 (131.8%)	32.4時間
	10.2℃ (+0.6℃)	9.6℃

【この先1ヶ月の気象状況】

期間:2月27日(土)~3月26日(金)

地点:伊良湖

作成日:2010年2月26日

本年(3月~5月)の気象傾向

3月は周期変化する天候で、低気圧が本州南岸を頻繁に通過する見込みです。このため、東日本の太平洋側や西日本では、平年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。4月も引き続き周期変化しますが、北日本や北陸では平年に比べて晴れる日が多くなりそうです。一方、東日本の太平洋側から西日本にかけては低気圧や前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなるでしょう。また、北日本では寒気の影響を受けて、気温の低くなる時期がある見込みです。5月に入ると晴れる日が多くなりますが、北日本では引き続き、寒気の影響を受ける日があるでしょう。

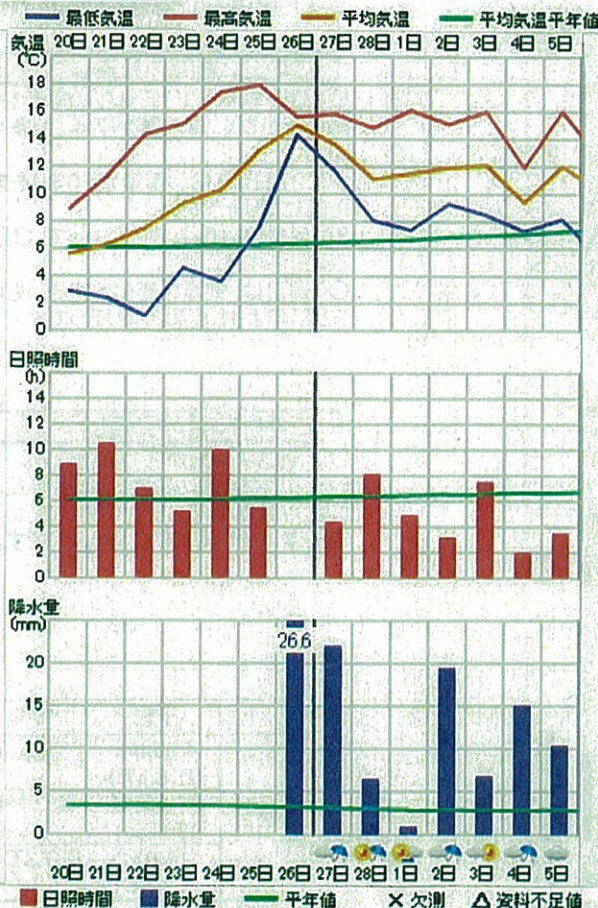
直近1ヶ月の経過

○少雨は解消傾向であったが、19日以降まとまった雨が降っていないため一か月の降水量は平年の約9割となった。

○気温は高めに推移し、一か月の平均気温は平年の+1.1℃となっている。

○直近10日間の日照時間は多かったものの、一か月の日照時間は平年の8割程度。

直近2週の詳細予報



※2週目の日別予報は、週の天気傾向から算出した予測値の1つであり、1週目の日別予報に比べて、前後のずれやブレが大きくなっています。週の傾向として幅を持ってとらえてご利用ください。

この先2週間の見通し

○2週目前半にかけては、低気圧が次々に通過するため、まとまった雨の降る日が多くなりそうです。27日と2日は、1日に20ミリ前後の雨が予想されます。

○2週目後半は、晴れる日が多く、日照時間が増えそうです。

○2週目前半にかけて、暖かい空気が入ってくるため、気温はかなり高めとなるでしょう。

2週目後半は平年並になりそうです。

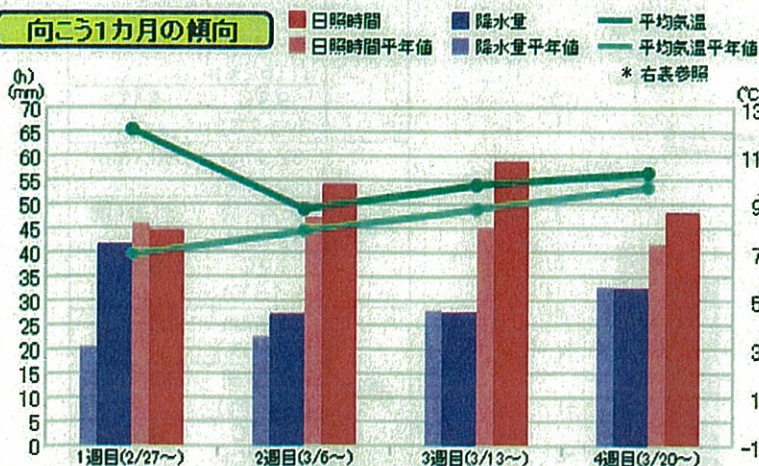
この先1ヶ月の見通し

○この先も周期的に天気が変わるでしょう。

○3、4週目の降水量は概ね平年並。日照時間はやや多くなりそうです。

○気温は平年よりやや高めに推移する見込みです。

向こう1カ月の傾向



	予報	平年
1週目	41.7mm (204.4%)	20.4mm
	44.5時間 (96.9%)	45.9時間
	12.1℃ (+5.2℃)	6.9℃
2週目	27.3mm (120.8%)	22.6mm
	54.0時間 (114.4%)	47.2時間
	8.8℃ (+0.9℃)	7.9℃
3週目	27.6mm (98.6%)	28.0mm
	58.7時間 (130.7%)	44.9時間
	9.8℃ (+1.0℃)	8.8℃
4週目	32.6mm (99.4%)	32.8mm
	48.2時間 (115.6%)	41.7時間
	10.3℃ (+0.6℃)	9.7℃

【この先1ヶ月の気象状況】

期間:2月27日(土)~3月26日(金)

地点:豊橋

作成日:2010年2月26日

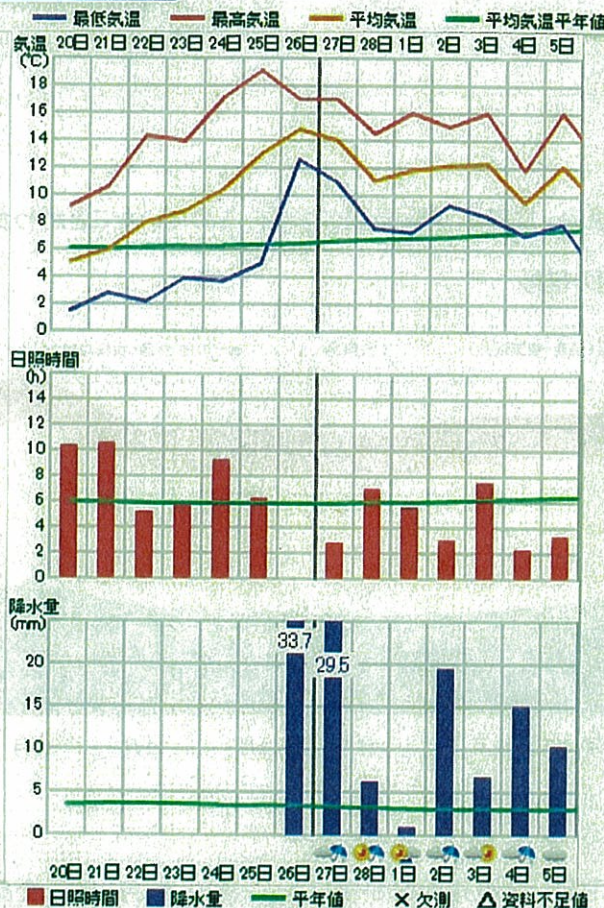
本年(3月~5月)の気象傾向

3月は周期変化する天候で、低気圧が本州南岸を頻繁に通過する見込みです。このため、東日本の太平洋側や西日本では、平年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。4月も引き続き周期変化しますが、北日本や北陸では平年に比べて晴れる日が多くなりそうです。一方、東日本の太平洋側から西日本にかけては低気圧や前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなるでしょう。また、北日本では寒気の影響を受けて、気温の低くなる時期がある見込みです。5月に入ると晴れる日が多くなりますが、北日本では引き続き、寒気の影響を受ける日があるでしょう。

直近1ヶ月の経過

- この一週間は高気圧に覆われて晴れた日が多く、雨が降っていない。ただ、2月はまとまった降水があったため、一か月の降水量は概ね平年並かやや少ない。
- 2月後半は気温が高めに推移している。25日の最高気温は19.1℃まで上がった。一か月の平均気温は、平年を少し上回っている。
- 直近10日間は、日照時間が増えたものの、一か月の日照時間は平年をやや下回っている状況。

直近2週の詳細予報



※2週目の日別予報は、週の天気傾向から算出した予測値の1つであり、1週目の日別予報に比べて、前後のずれやブレが大きくなっています。週の傾向として幅を持ってとらえてご利用ください。

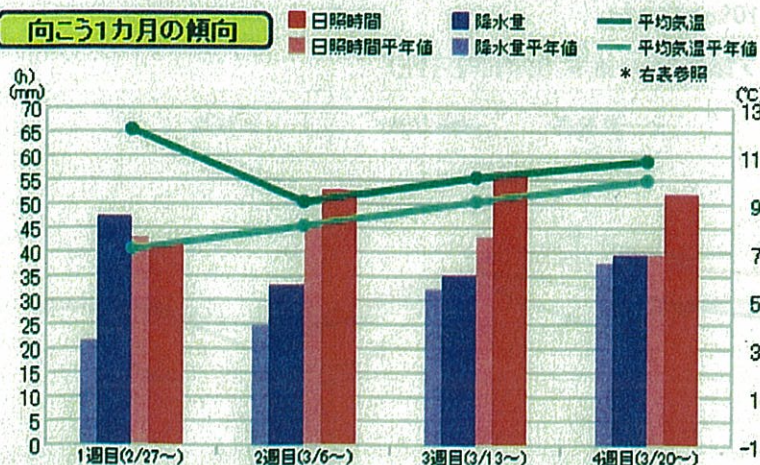
この先2週間の見通し

- 2週目前半にかけて、低気圧が次々に通過するために、雨の降る日が多いでしょう。まとまった雨となる見込みです。特に27日と28日は1日に20ミリから30ミリの雨が予想されます。
- 2週目後半は晴れる日が多く、日照時間が増えそうです。
- 気温は、2週前半にかけて高めに推移し、2週目後半は平年並になる見込みです。

この先1ヶ月の見通し

- この先も、天気は周期的に変わるでしょう。
- 3、4週目ともに、降水量は概ね平年並。日照時間はやや多くなりそうです。
- 気温は平年よりやや高めに推移する見込み。

向こう1カ月の傾向

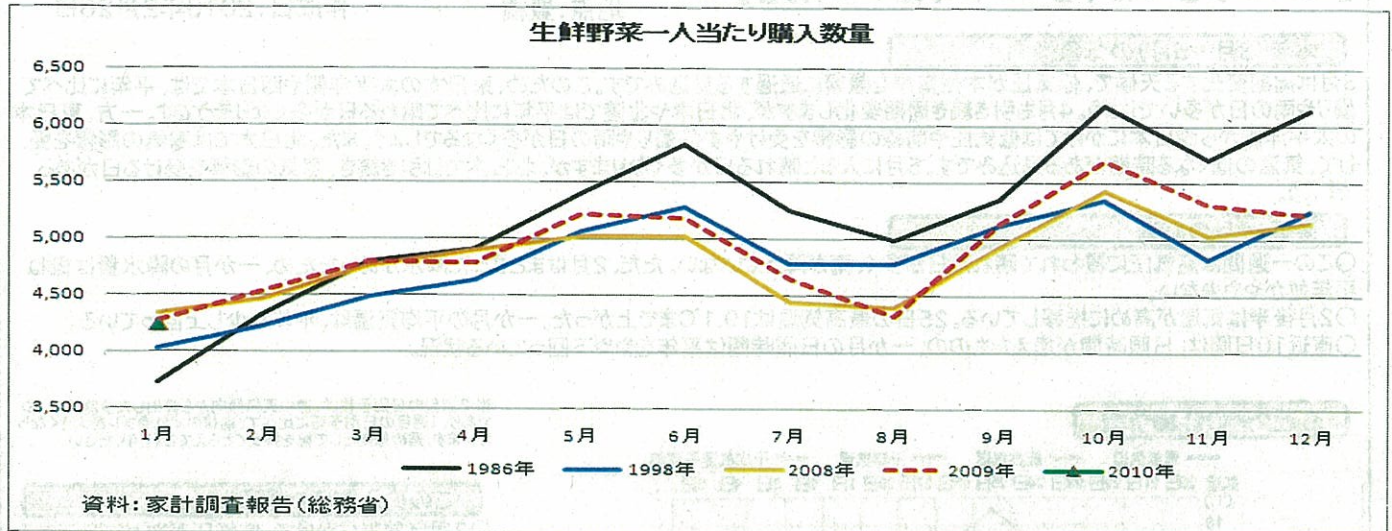


	予報	平年
1週目	47.4mm (219.4%)	21.6mm
	41.6時間 (97.0%)	42.9時間
	12.1℃ (+5.0℃)	7.1℃
2週目	33.1mm (133.5%)	24.8mm
	52.8時間 (116.6%)	45.3時間
	9.1℃ (+1.0℃)	8.1℃
3週目	35.1mm (108.3%)	32.4mm
	56.8時間 (131.8%)	43.1時間
	10.1℃ (+1.0℃)	9.1℃
4週目	39.4mm (104.2%)	37.8mm
	51.9時間 (132.1%)	39.3時間
	10.8℃ (+0.8℃)	10.0℃

3. 需要動向

(1) 購入数量の変化(全品目共通)

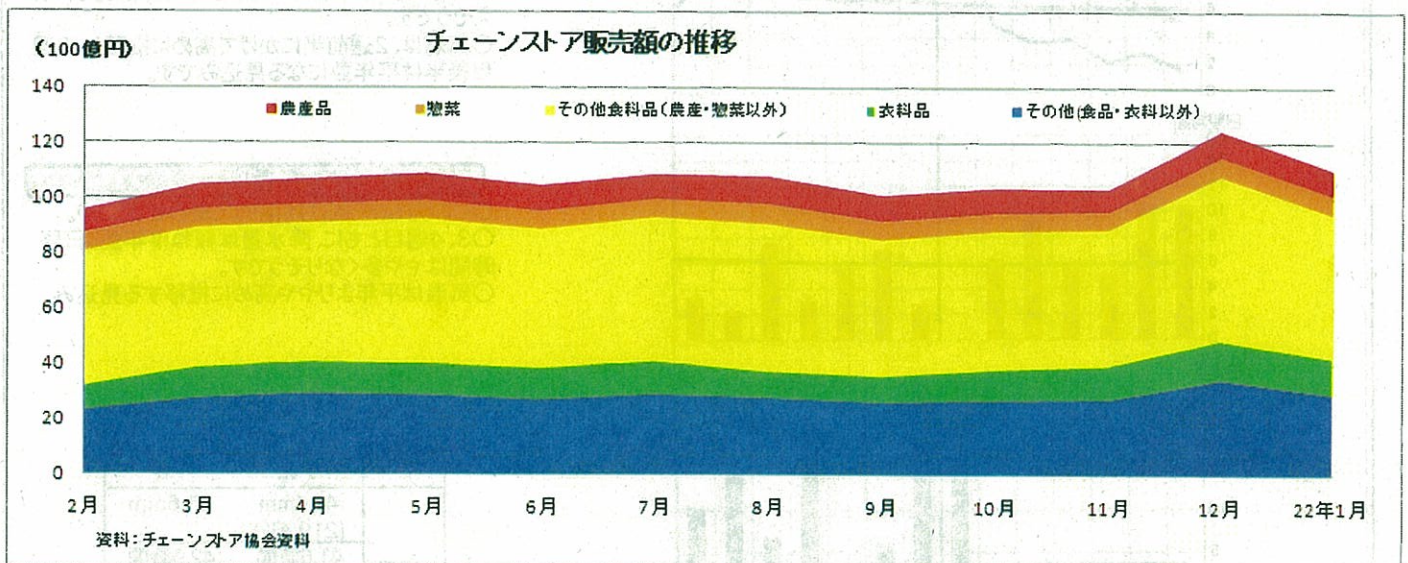
夏場は購入数量が減少し、秋から冬にかけて購入数量が増加するという全体的な傾向はどの年も変わらないが、2009年は特に8月から10月にかけて購入数量が急増した。



(2) チェーンストアの販売動向(全品目共通)

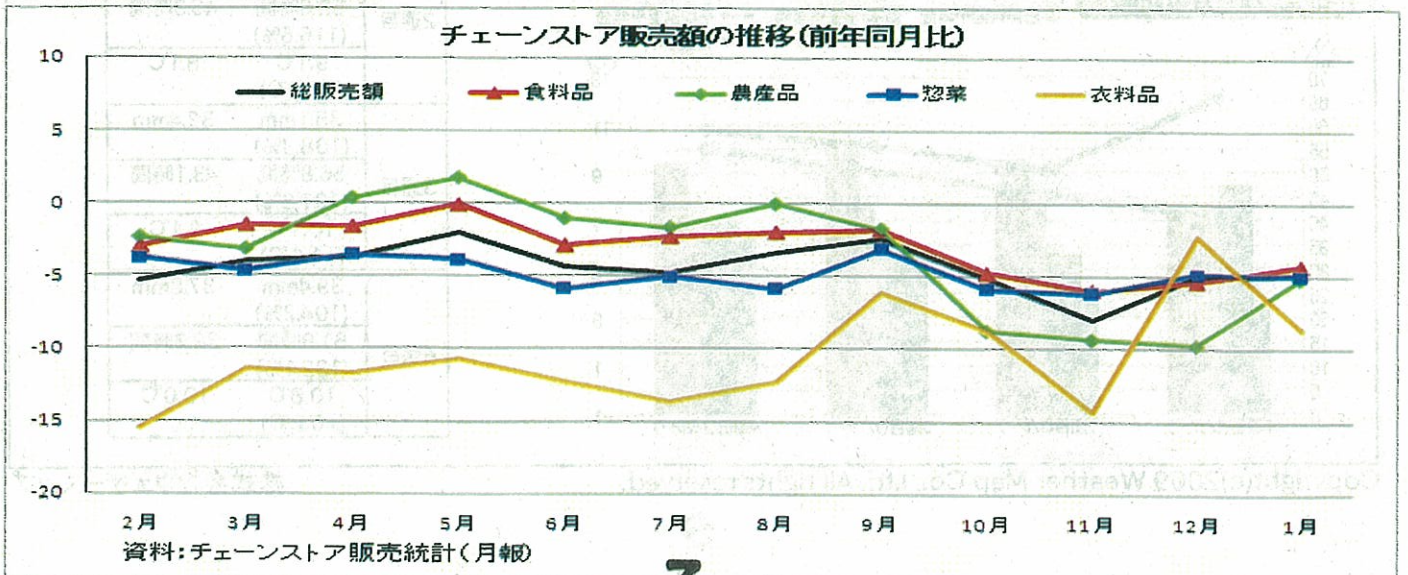
① 販売額の推移

販売額は12月が高く、2月が最も低いのが毎年の傾向。食料品が販売額の多くを占めていたことがわかる。



② 販売額の前年同月比

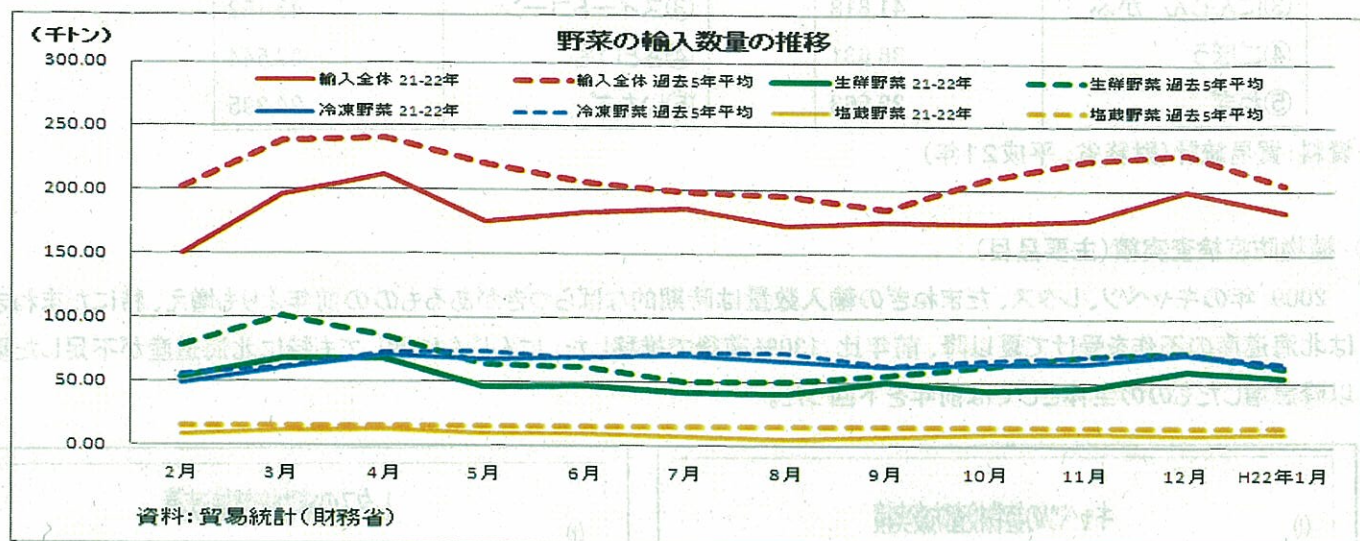
総販売額は年間を通じて前年同月比がマイナスとなり厳しい販売状況が続いた。特に9月以降、全品目で落ち込み農産品については12月段階で前年比マイナス10%となった。



(3)輸入動向(全品目共通)

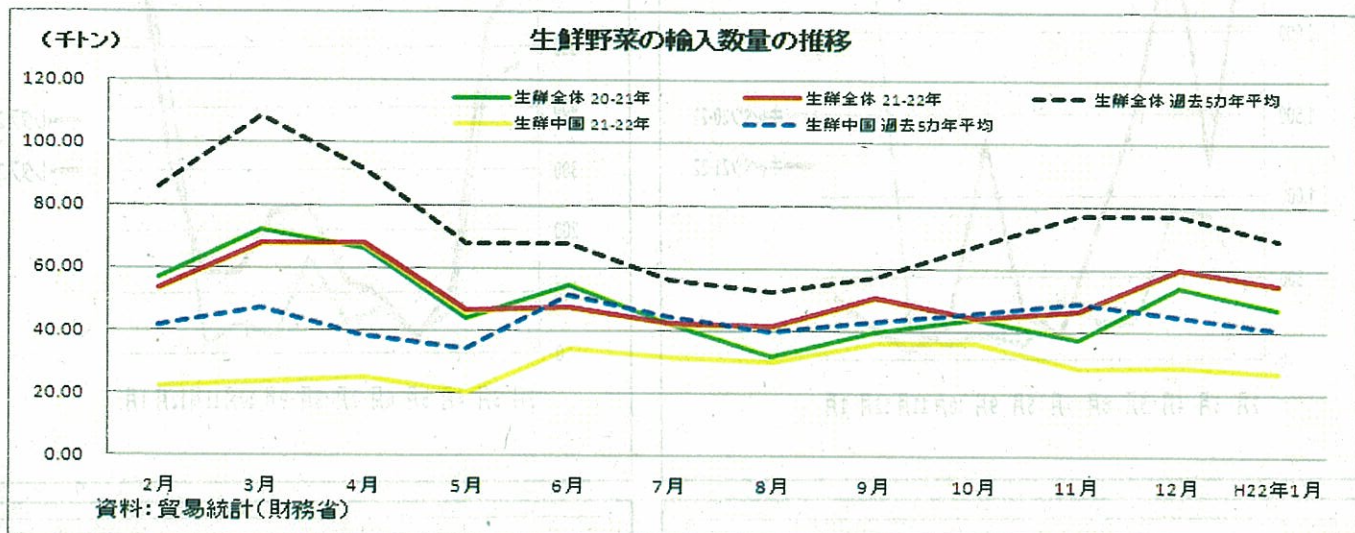
①野菜全体

塩蔵、冷凍に関しては安定した輸入が続いているが、全体的に過去5年平均を下回って推移した。



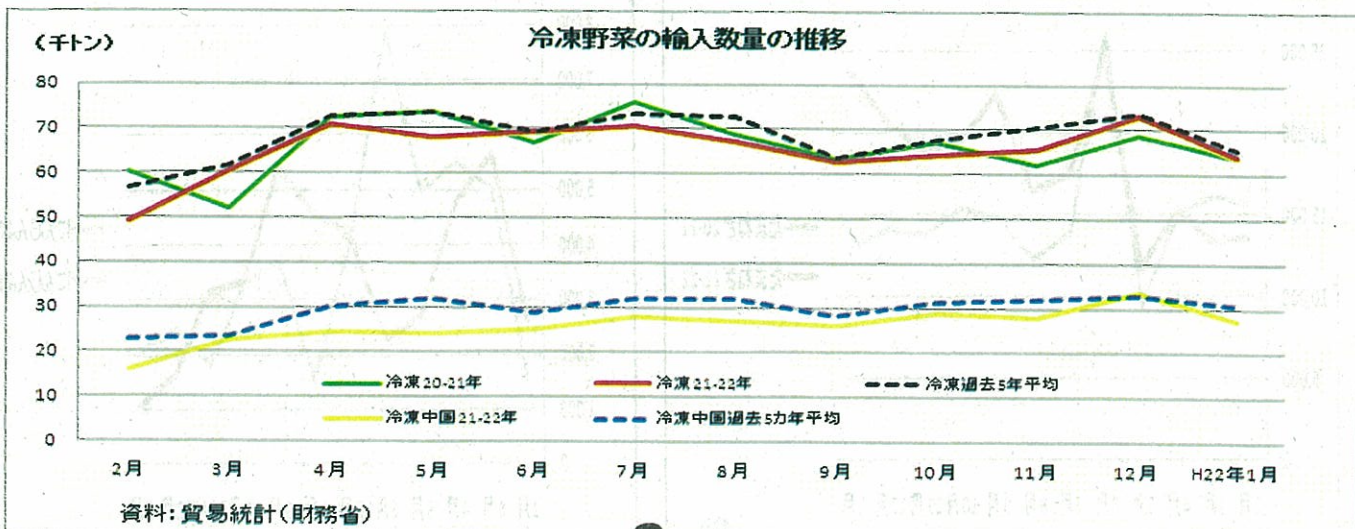
②生鮮野菜

平成 21-22 年の輸入数量は過去 5 年平均を下回ったものの、夏場以降、前年を上回った。また、中国からの生鮮野菜の輸入数量は年間を通じて過去 5 年平均を大幅に下回った。



③冷凍野菜

平成 21-22 年の輸入数量は過去 5 年平均及び前年とほぼ同じ推移である。



④ 輸入実績(主要品目)

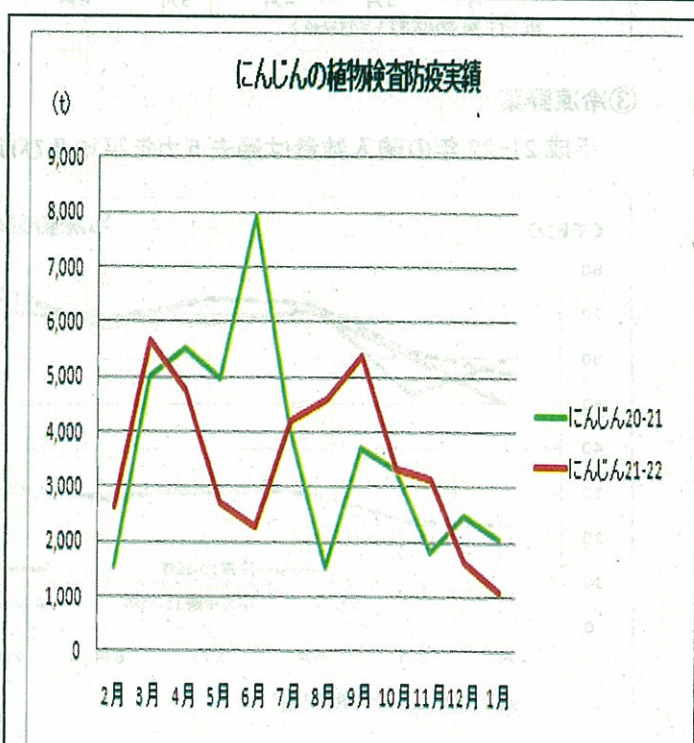
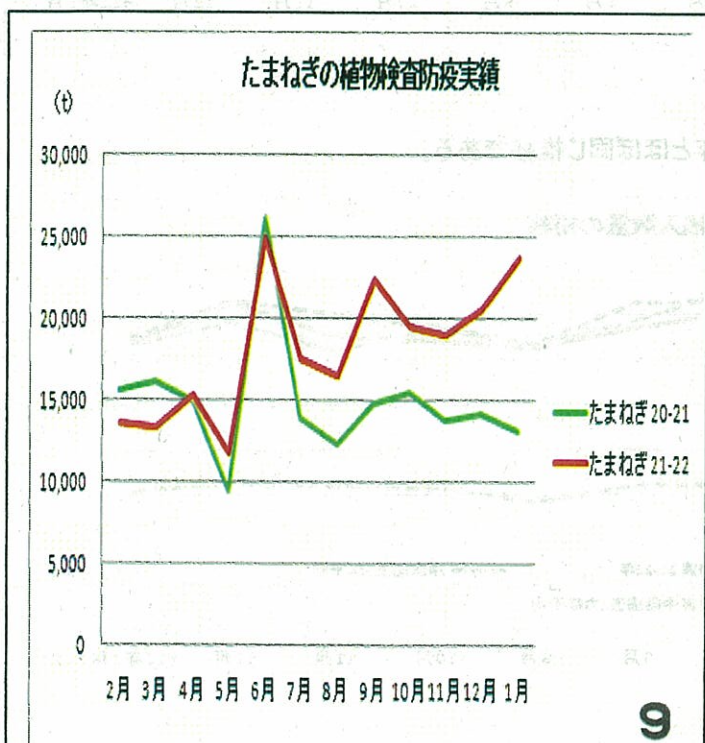
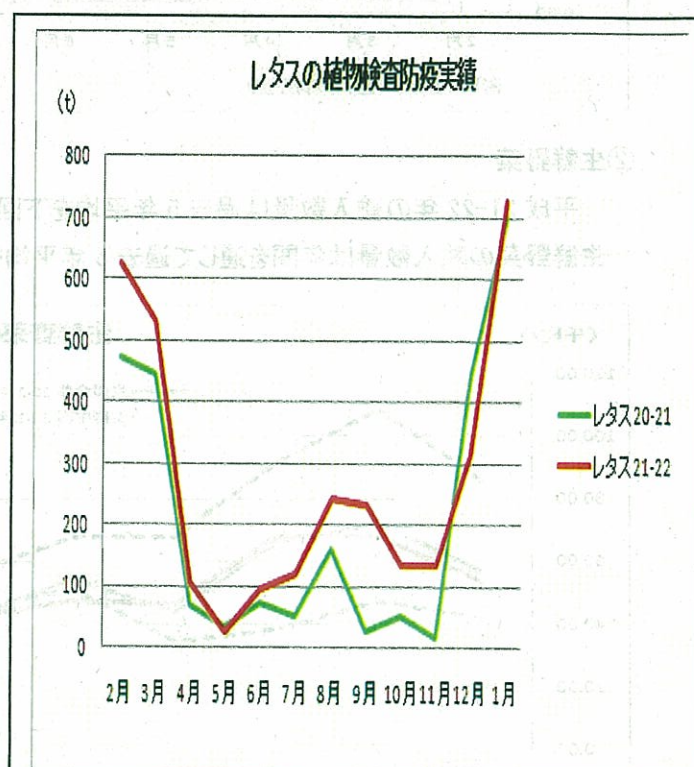
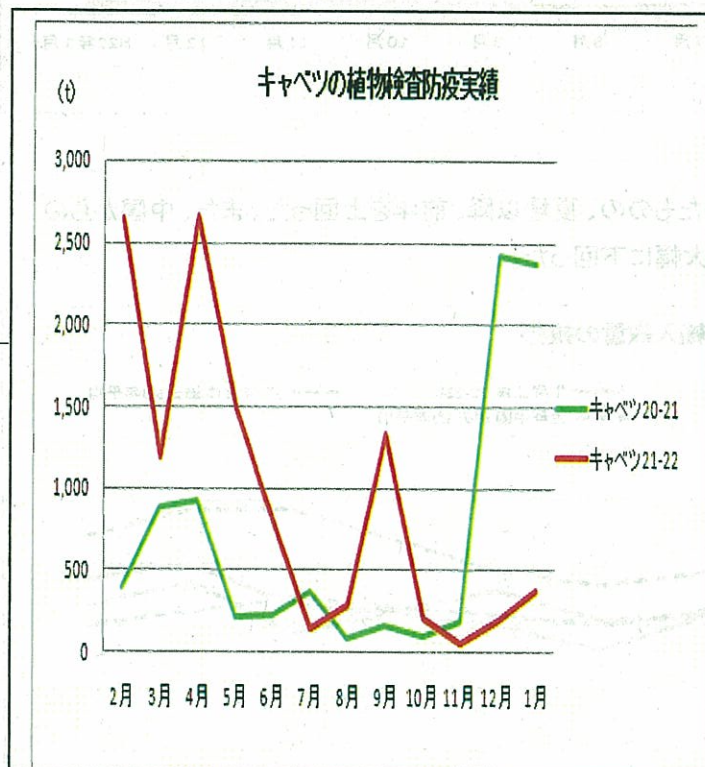
生鮮野菜 (トン)	
①たまねぎ	207,575
②かぼちゃ	105,300
③にんじん かぶ	41,818
④ごぼう	36,631
⑤ねぎ	32,563

冷凍野菜(トン)	
①ばれいしょ	320,009
②えだまめ	58,929
③スイートコーン	43,162
④さといも	37,544
⑤いちご	24,395

資料: 貿易統計(財務省、平成21年)

⑤ 植物防疫検査実績(主要品目)

2009 年のキャベツ、レタス、たまねぎの輸入数量は時期的なばらつきがあるものの前年よりも増え、特にたまねぎは北海道産の不作を受けて夏以降、前年比 130%前後で推移した。にんじんに関しても特に北海道産が不足した夏以降急増したものの全体としては前年を下回った。

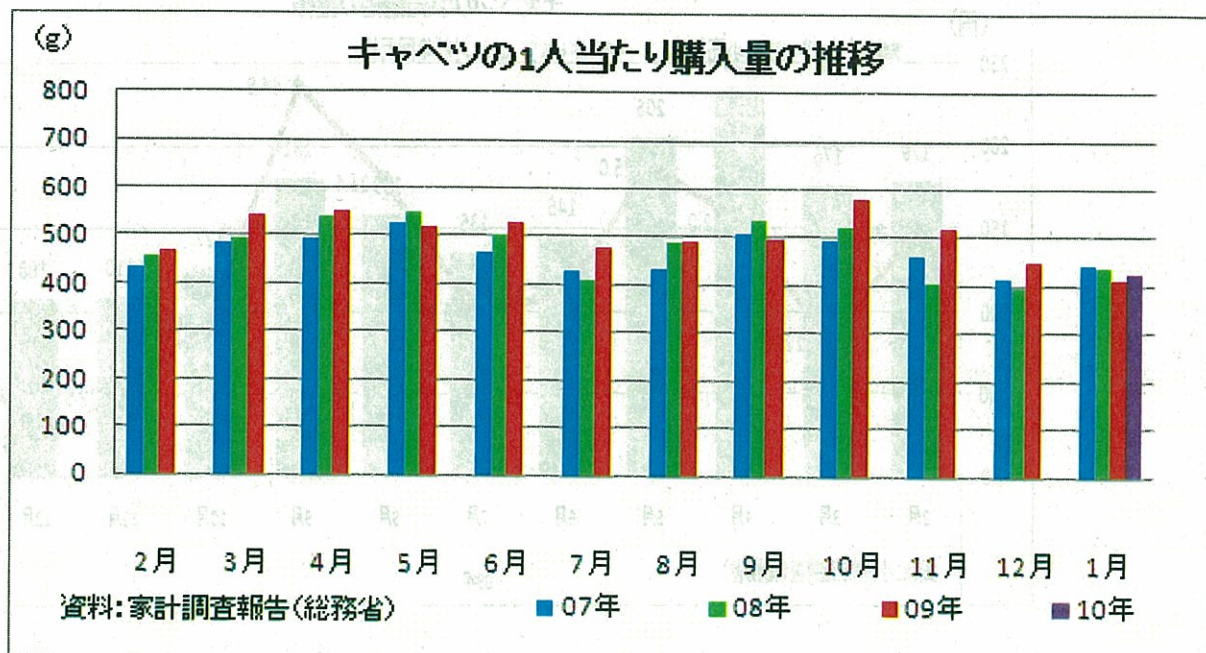


3 需要動向（個別品目）

(1) 家計消費

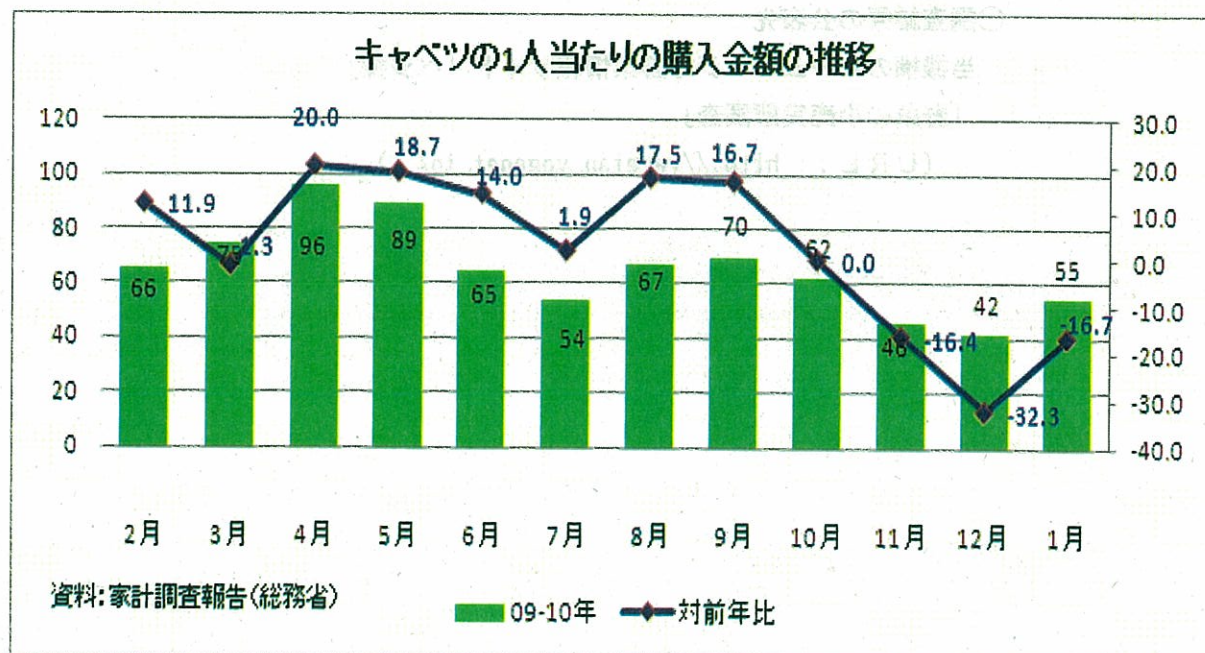
① 1人当たり購入数量

キャベツの購入量は年間を通じてやや増加傾向であり、特に10月以降は小売価格が安かったこともあり購入量は前年を大きく上回った。



② 1人当たり購入金額

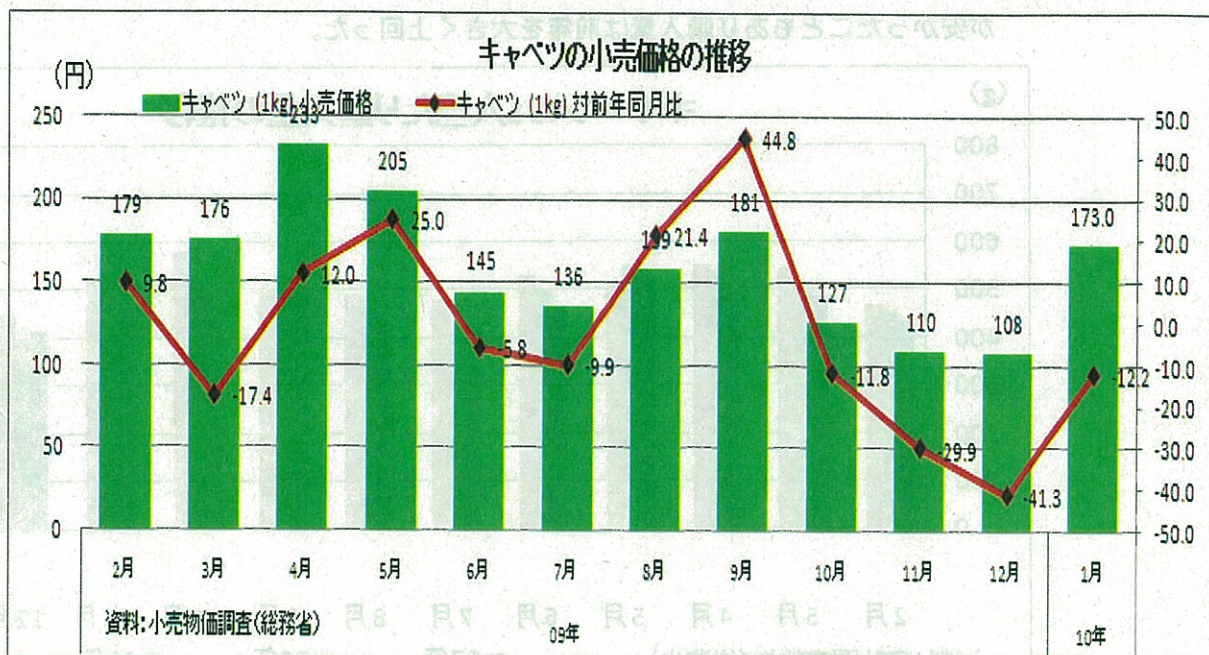
購入量は増えたものの小売価格が安く、購入金額は10月以降前年を下回り12月には前年比マイナス30%以上の落ち込みとなった。



(2) 小売価格 (個別品目)

① 小売価格 (東京都区部)

夏場の主力産地である群馬県産に加え後続の千葉県産が生育順調で入荷増えたことから10月以降急激に小売価格が下がった。



② 小売価格 (全国)

卸売価格と小売価格の連動性などについて検証するため、平成21年7月から当機構による全国的な小売価格の定点調査が開始された。(参考資料3)

○調査結果の公表先

当機構のホームページの野菜情報サイト「ベジ探」

「野菜の小売実態調査」

(URL: <http://vegetan.vegenet.jp/>)

(参考)

○ 春キャベツ過去における市場隔離等の実施状況

年度	実施時期	実施数量 (t)
S55		
56	5 月中、下旬	315
57	5 月上旬	150
58	4 月中旬～6 月上旬	429
59	4 月上旬～6 月中旬	8, 378
60		
61	5 月下旬	272
62		
63		
H 元		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12	5 月下旬	219
13	5 月中旬	127
14	4 月中旬	600
15		
16		
17	6 月中、下旬	3, 499
18		
19		
20		

4. 今後の見通し

